会議名	第2回理事会議事録	文責	五木田
開催日時	2022年08月14日(日曜日) 11時00分~12時10分		
場所	横浜市民防災センター研修室		
参加者	鈴木会長、川畑副会長、五木田副会長、内田理事、沢田理事、橋場理事、山岸理事、		
(敬称略)	松永理事、日暮監事、佐野監事		

## ▼議題

- (1) 今年度の電波伝搬調査について
- (2) 横浜防災フェアー2022・横浜総合防災訓練の概要報告
- (3) 統制周波数の変更に際して
- (4) その他

議長は橋場理事、書記は五木田にて理事会を実施した。

1. 今年度の電波伝搬調査について(報告者:内田理事)

今年度の市役所と区役所間の電波伝搬調査に関して下記日程で調整中。

実施予定日:11月19日(土曜日)10:00から12:00・・・第1候補日

11月12日(土曜日) 10:00 から 12:00・・・第2候補日

市の都合によっては平日に実施する事も有るとの事。9月に入ると各支部では防災訓練等の予定も有るので9月上旬には市・担当者に連絡を取り日程を確定したい。

- 2. 横浜防災フェアー2022・横浜総合防災訓練の概要報告(報告者:山岸理事)
  - (1) 横浜防災フェアー2022
    - 「開催場所と日程」: 今年度赤レンガ倉庫前広場が使用できないとの事で新庁舎1階のアトリウムで8月26日(金曜日)と27日 (土曜日)11:00から18:00での開催となった。
    - 2)「担当支部」: 磯子区支部
    - 3)「主催」:横浜市、株式会社アール・エフ・ラジオ日本
    - 4)「主な実施内容」
      - ・横浜市音楽隊による演奏

- ・ステージイベント
- ・防災関係事業者等によりブース展示 横浜防災フェアーに関しては詳細が決定するのが遅くて担当の磯子区支部 には準備等で迷惑をお掛けしている。
- (2) 横浜市総合防災訓練(九都県市)
  - 1) 「実施日時」: 2022年8月21日 (日曜日) 9:00から12:00 (実動訓練は9:30から11:00予定)
  - 2) 「開催場所 |: ① 実動訓練: 富岡東中学校
    - ② 展示・体験エリア:並木十二天公園
  - 3)訓練参加数(含む見学者) 約60機関 1,500人
  - 4) 実動訓練の想定

相模湾を震源とするマグニチュード8.1、市内最大震度7の地震発生 家屋倒壊や道路損傷、電気、ガス・水道等に甚大な被害が発生、負傷者 が多数いる想定。

- 5)訓練内容
  - ① 実動訓練会場

市民による避難・救出・消火活動、協定締結機関によるライフライン 等の復旧訓練、警察・消防・自衛隊及び医療機関による捜索救助・消 火訓練。

② 展示・体験エリア

協定機関等の防災グッズ等の展示及び体験等。

(今年度は金沢区支部が展示ブースを運営する)

- 3. 統制周波数の変更に際して(提案:佐野監事)
  - (1) 最初に上記の「統制周波数」と表記しているが統制周波数を改めて今後は「**運用予定周波数**」とする事で了解を得た。
  - (2) 今回、戸塚区支部で上記「運用予定周波数」の変更を本部に申請した 所、他の支部が区役所と地域防災拠点間で情報伝達に使用している周波 数に合致している事が解り運用予定周波数の再検討を行い8月14日

第2回支部長会の場にて説明を行った。その結果、他に問題が無い様なので本部に再申請をした。

今後、「運用予定周波数」を変更する事例が発生した場合には事前に支部長会で検討を行い問題が無い様であれば本部が承認を行う事としたい。

(3)上記により本部 H.P.に現在表記されている統制周波数は「運用予定周波数」に呼称を改める。

## 4. その他

(1) 電波利用料の納付の件(担当:沢田理事)

納付書が免許人宛に届いた際に市役所に郵送する封筒を出席している支部 長に手渡したので電波利用料の納付書を封筒に入れて横浜市役所宛に投函 願いたい。

(2) 本部設立50周年記念行事について

記念行事に関してはいろいろな意見が討議されたが費用対効果の面から来年の横浜防災フェアー2023に向けて記念行事を検討する事となった。 次回理事会にて上記の詳細を詰める事とした。

(3) 次回の予定

第2回支部長会の開催:11月26日(土曜日)9:30から11:00

第3回理事会の開催 : 11月26日 (土曜日) 11:00から13:00

開催場所は横浜市民防災センター研修室

以上